



大阪狭山市のマスコット

さやりん

市民のみなさんから寄せられた活動を中心に紹介しています。

大阪狭山市市民活動支援センター情報誌

News Letter Express

VOL.67

2022年6月



目次	P
市民公益活動促進補助金公開プレゼンテーション結果報告	1
しみんのちから登録団体紹介	1
狭山池まつり 他	2
第18期まちづくり大学 他	3
情報ステーション	4

市民公益活動促進補助金公開プレゼンテーション結果報告

～令和3年度「事業報告」及び令和4年度「公開プレゼンテーション」～
4月17日に行われた市民公益活動促進補助金の令和3年度事業報告では、特定非営利活動法人南大阪サポートネットが実施した2事業について報告を行いました。
また、令和4年度市民公益活動促進補助金の申請団体である特定非営利活動法人南大阪サポートネット、特定非営利活動法人ワークレッシュ、NPO団体グローバル・スクール、猫ともクラブin大阪狭山がそれぞれプレゼンテーションを行いました。
審査の結果、①特定非営利活動法人南大阪サポートネット「地域みんなで作る“生きづらい人々の居場所”トビラファーム」「ひきこもりの若者たちが『EM廃油石鹸』で未来との循環を作る」、②特定非営

利活動法人ワークレッシュ「市民の学び屋 Gotcha! (ガッチャ)」、③NPO団体グローバル・スクール「“歌の力”で高齢者の孤立、孤独をサポートする『高齢者の歌声広場』」、④猫ともクラブin大阪狭山「人も猫もしあわせなまちづくり～さくら猫おそうじパトロール～」の計4団体5事業に対して、交付を決定しました。

大阪狭山市

市民公益活動促進補助金

令和3年度 事業報告団体

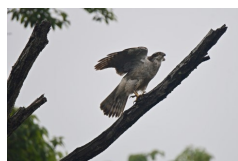
令和4年度 申請発表団体

報告・発表団体・事業名

「しみんのちから」登録団体NO.362 大阪狭山市断酒会

お酒で悩んでいる本人とその家族をはじめ周囲の方々の相談に応じ、また本人がお酒への依存による病から回復し、お酒のない新しい生活をするにより社会の信頼を回復することを目的に1977年5月に設立されました。
毎週金曜日19:00～21:00市役所南館の講堂（第2金曜日はSAYAKAホール）で、断酒という共通の目的をもった本人や家族などが定期的に集まっています。その場では、会員一人一人が酒害体験を語り合います。アルコール依存症の人が、酒をやめようと決意して、自発的に自分たちの意志で作っている自助グループです。
お酒は断酒会でやめられます！さあ、あな

たも断酒会に入会しましょう。ようこそ断酒会へ！写真は大阪狭山市断酒会一日研修会の様子です。大阪府から令和3年度精神保健功労者知事表彰を受賞しました。活動に興味のある方はお気軽にご参加ください。
問合せ：090-4493-3173（九鬼）



陶器山の自然

オシドリ

情報提供

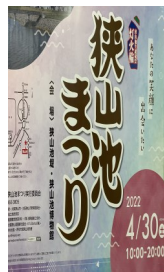
あまの街道と陶器山の自然を守る会

狭山池まつり

4月30日(土)、コロナ禍で中止が続いていた「狭山池まつり」が3年ぶりに開催されました。前日・翌日共に嵐のような風雨でしたが、当日はスカッとした晴天に恵まれて、4万人以上の方が参加されました。

いつもは2日間の開催を1日に短縮して、池の北側のみで模擬店も出店も無しで開催でした。飲食は狭山池博物館前に設置された12台のキッチンカーのみで、本部テントでは狭山池まつり記念タオルだけが販売されていました。但し、緊急用の飲料水は各本部テントに無料で準備されました。ごみ減の取り組みもあり、ごみは基本的に持ち帰りしていただき、ごみ箱の設置はごく限られた場所のみに限定されていました。竜神祠前では舞台が設けられ、地域で活動する団体がパフォーマンスを披露してくれました。また狭山池をボートで漕ぎ出すイベントもあり、1日中盛況の様子でした。例年は夕方から池の

周囲全般で行う「灯火輪」も、今年は規模を縮小して北側の堤のみで行われ、池の周りでは懐中電灯・スマートフォンおよびペンライト等で雰囲気盛り上げていました。20時から花火を打ち上げて「狭山池まつり」の締めくくりとなりました。



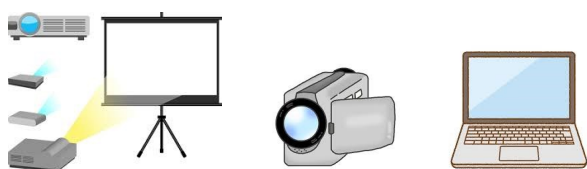
市民活動を支援する為の備品貸出を始めました

市民活動を効率的・効果的に行うために、パソコン・プロジェクター等の備品を貸し出します。

<備品一覧>

ノートパソコン	1台	録音マイク	1台
ビデオカメラ	1台	プロジェクター	1台
アクションカメラGoPro	1台	スクリーン	1台
WEB会議用カメラ、マイク	各1台		
デスクトップパソコン	1台		

(デスクトップパソコンのみ支援センター内で使用)



<利用方法>

事前に「市民活動支援用備品貸出申請書」を支援センターに提出して下さい。

「申請者」は団体代表者になりますので、代理の方が来られる場合も「代表者氏名」「住所」「電話番号」が必要です。ご用意ください。

貸出期間は最大5日間です。

受付時間10:00~20:00

年末年始(12月29日~1月5日)はお休みです。

<対象となる活動団体>

支援センターに登録している団体(しみんのちから登録団体)

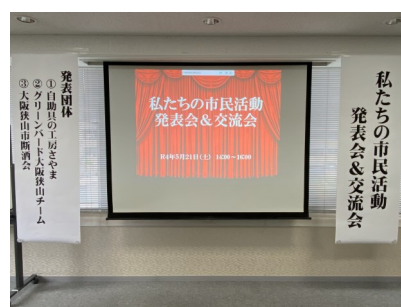
自治会・住宅会・子ども会・老人会等地域活動団体

詳しくは支援センターまで (TEL:366-4664)

私たちの市民活動発表会&交流会

5月21日(土) 14:00~16:00、SAYAKAホール2階大会議室で「私たちの市民活動発表会&交流会」が開催されました。支援センタースタッフを含めて30名の参加がありました。今回は3団体からの発表がありました。①「大阪狭山市断酒会」では、お酒による依存を断つため、本人や家族などが定期的に集まり体験談を語り合う活動がされていること。②「グリーンバード大阪狭山チーム」では、定期的なゴミ拾い活動を続けながら、キレイな大阪狭山市をめざしていること、そしてだれでも気軽に参加できる活動を心がけていること。③「自助具の工房 さやま」では、コップや鉛筆を持ちやすくするための道具、片手で皿洗いや爪切りができる道具など、障害を持つ人たちが日常生活を少しでも自分できるように工夫した手作り道具(自助具)づくりをしているこ

とが報告されました。団体の発表後は、発表者を囲んで参加者全員が三つのグループに分かれて、交流会がもたれました。グループでは「こんな活動もできるのでは」と具体的な提案がされたり、「こんな活動がされているのか」といった新鮮な驚きが伝わったりするような、熱い充実した話し合いがもたれていました。



第18期まちづくり大学

<開講式：9月10日(土)、公開講座：9月17日(土)、修了式：R5年1月28日(土)>

「住み続けたいまち大阪狭山市」を実現するため、今年も「まちづくり大学」を開講します。あなたの地域での生きがいと新たな居場所を見つけるために申し込みをお待ちしております。

<講座開催日は10月～1月の金曜日または土曜日に11回開催予定>

講座内容等については、下記施設に配架のパンフレットをご覧ください。

市役所公民連携協働推進グループ・市立コミュニティセンター・市立公民館・図書館・社会福祉協議会・体育館・循環バス車内・市民活動支援センター・SAYAKAホール他

一定の修了条件を満たせば市長より修了証書を授与
定員：30名(先着順)

受講料：1,500円

場所：市役所南館講堂他(施設見学の場合は現地)

申込期間：7月1日(金)～8月20日(土)

申込：大阪狭山市市民活動支援センター

TEL・FAX：366-4664

E-mail：simin025@yacht.ocn.ne.jp

開催日等については変更の場合があります。

スマートフォン



さやりんフェスティバル

狭山中校区まちづくり円卓会議が毎年開催している「さやりんフェスティバル」は、新型コロナの問題から2年ほど中止を余儀なくされていましたが、今年度は2月に決議し準備を進めてきました。

出場者は一般参加団体は10団体(ベルフルール・ぼんこつ音楽隊・スリーオブアス・ライカナイ・さやま音頭保存会・Kirauea・やさしいフラ・よさこい自由丘・声と音Toa・ニコニコsmile団へようこそ)、また豪華版ゲスト出演のメンバーは大阪狭山市特命大使の西浦秀樹さんほかプロの大槌稔&ジェントルスピリッツなどです。ホワイエでは芸術作品の展示も同時開催です。

「さやりんフェスティバル」は校区地域文化祭です。入場無料ですのでSAYAKAホール大ホールへ皆さんもお出ください。

会場：SAYAKAホール 大ホール

日時：6月26日(日) 13:00 開場、13:15 開演

費用：無料



ボランティア講座

ボランティア活動で仲間や地域とつながりませんか！
“聞きたい 知りたい はじめたい”と思っているひと、そんな気持ちを応援します！
是非、お気軽にご参加ください。

日時：7月9日(土) 14:00～15:30

会場：市役所南館2階 講堂

費用：無料

講師：当市民活動支援センター スタッフ

対象者：ボランティアに関心ある方どなたでも

定員：10名(先着順)

申込方法：電話、メール

※講座のあとには、希望に応じて個別相談を行います。

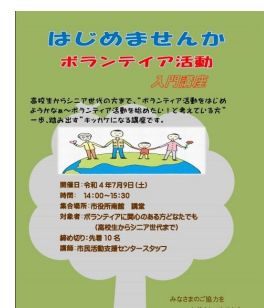
す。(ボランティア体験など)

問い合わせ 大阪狭山市市民活動支援センター

TEL・FAX：366-4664

E-mail:vic@osakasayama-sc.jp

スマートフォン





垂れ幕を作ってみよう

テンプレート等を使ってイベント等の大きな垂れ幕を簡単に作ってみませんか？

日 時：7月10日(日) 14:00～16:00
 場 所：市役所南館2階 講堂
 対 象：大阪狭山市内に居住・勤務している人
 内 容：垂れ幕の作り方
 参加費：無料（材料費は実費）
 定 員：10人（先着順）見学だけでも可
 持ち物：ノートパソコン（M/S Office 必須）
 申 込：7月8日(金) 17:00 までにFAXかメール
 で参加者の名前・電話番号・メールアドレスを明記
 の上、当支援センター FAX:366-4664 へ
 電子メールの場合は
 soumu@osakasayamasc.onmicrosoft.com
 支援センターホームページからも申込できます。
<http://osakasayama-sc.jp>
 問合せ：市民活動支援センター

スマートフォン



わくわく市民公益活動団体スタートアップ

～大阪狭山市市民公益活動団体立ち上げ支援講座 （2回シリーズ）開催案内～

この支援講座は、新しく市民公益団体を立ち上げる支援補助金（上限5万円/補助率90%）とセットした講座です。これから地域社会に貢献できる活動団体をつくりたい、まだ決めていないがキッカケがあれば考えようと思っているひとのためのサポート事業です。

ゼロからはじめる団体の立ち上げに必要な準備から立ち上げ後の運営方法、相談コーナー等を2回にわたり詳しく、楽しく、わかりやすく進めて参ります。立ち上げのための第一歩を踏み出してみませんか！

※支援補助金申請は9月より開始予定です。

開催日時：7月23日(土)・30日(土) 14:00～16:00

会 場：大阪狭山市市役所南館2階 講堂

講 師：NPO法人 ワークレッシュ

代表 和久 貴子さん

定 員：10名（先着順）

費 用：無 料

申込方法：TEL・FAX 366-4664

E-mail:vic@osakasayama-sc.jp

編集後記

プラスチックは20世紀の夢の発明といわれ、丈夫で便利で安価なものです。我々の身の回りにあふれ、切っても切れない関係になっています。100円ショップに入ってみても、プラスチック製品であふれています。しかし、マイナス面もあちらこちらに。私にも忘れられない思い出があります。船で旅行する機会があったのですが、太平洋でも大西洋でも、どこまで行っても小さなごみが海に浮かんでいるのです。ここまですれば大丈夫だろうと思う大海の真ん中にも、波間にごみは浮かんでいるのです。見渡す限り海と空以外はないというのに、人間が出すごみが地球を覆っていたのにはとても驚きました。海洋プラスチックごみは2050年には海の魚の量を上回るという試算があります。人の血液や胎盤からマイクロプラスチックが見つかったという報告まで上がっています。今年4月1日、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行されました。いよいよ本気で考えていかなければ、大変なことになります。（Hr）

大阪狭山市市民活動支援センター

News Letter Express

発行責任者：橋本 巖

編集責任者：早野 秀夫

〒589-0005 大阪狭山市狭山1-862-5

TEL・FAX：072-366-4664

E-mail:simin025@yacht.ocn.ne.jp

<http://osakasayama-sc.jp>

